

記入例(給付／転学)

提出前に記入漏れや誤記入がないか確認
のうえ、記入後は速やかに転出校へ提出し
てください。
※本人署名欄以外は予め学校で印字または
記入して作成しても構いません。

④転出校情報

- ・転出する学校名と学部学科等の名称およ
び
その過程の年数(何年制)を記入してくだ
さい。
- ・転出時における年次および卒業予定期
を
記入してください。
- ・最終在籍年月日を記入してください。

【給付様式 6】

私立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

●転学前直近の適格認定(家計)を転学日時点の生計維持者で未実施の場合は、本願出を提出できません。
●収入基準により「停止(支援対象外)」中の場合は、本願出を提出しても原則継続が認められません。
不明点は学校に確認してください。
上記のとおり転学しましたので、引き続き奨学金交付の継続をお願いします。
なお、諸証書及び日本学生支援機構に関する省令等の規程に定める取扱いに従うことを要します。

③奨学生番号
※1桁で正確に記入してください。
※本願出の提出の際は、学校に確認してください。

奨学生番号
(給付奨学
金)
5 2 X 0 4 X X X X X X

※貸与奨学金は、別途、届出の作成が必要です。

学校名		学部・学科(課程・研究科)	標準修業年限	学年・卒業予定期	転学年月日
転出校	育英大学	経済学部	4 年	第 2 年次 当初の卒業予定期 (西暦) 20 27 年 3 月	(西暦) 20 25 年 3 月 31 日 まで在籍
転入校	学生支援大学	経済学部	4 年	第 3 年次 卒業予定期 (西暦) 20 27 年 3 月	(西暦) 20 25 年 4 月 1 日 より在籍

学籍番号 20230202 全定通 ☒ 昼 ☐ 夜 ☐ 通信
※昇格夜間講は早を選択

学部コード
(学校記入) 2 0 0 6

⑥資産情報
転学時点のあなたと生計維持者の資産額を記入してく
ださい。
資産額の合計が5,000万以上(多子世帯に属する場合
は3億円以上)の場合は、本願出を提出しても継続不
承認となります。

●在籍報告の提出(入力)対象の場合、表示されている在籍校にかかわらず、「在籍しています」を選択し、スカルPSを通じて在籍報告を提出(入力)してください。
※提出対象ではない場合、適って生計維持者情報及び資産情報等の報告が必要となる場合があります。詳細は転入校に確認してください。

●転出校記入欄 (該当する☑で選択)

通学形態	☒ 自宅外通学 ☐ 自宅通学
理工農系※私立学校のみ (転出前の学籍(学籍)について)	☐ 該当 ☒ 非該当
誓約書提出	☐ 誓約書機構提出済み (2020年度採用者のみ)
適格認定(学業)	☐ 廃止 (学校処分も含む) ☐ 停止 ☐ 警告 ☒ 継続
適格認定(家計)	☐ 文法対象外のため「停止」中 ☒ 左記以外
休学のまま転学	休学日: 年 月 日
転出校の課程	☒ 修了(卒業)していない 卒業(卒業)している場合は、本願出の提出不可。

●在籍報告の提出(入力)対象者の場合は、提出指導を行ってください。

●転入校記入欄 (該当する☑で選択)

通学形態	☒ 自宅外通学 ☐ 自宅通学
理工農系 ※私立学校のみ	☐ 該当 ☒ 非該当
単位の影響	☒ 引継ぎあり ※単位の引継ぎがない場合は、本願出の提出不可。
確認大学等	☒ 確認大学等に該当

●在籍報告の提出(入力)対象者の場合は、提出指導を行ってください。

【該当者のみ】以下を本願出と同時に提出する場合は、本願出にお書き留めし提出してください。
通学形態を変更する ☐ 異月
(給付様式Q2または給付様式303および自宅外証明書
参照)
振込口座を変更する ☐ 同校
(様式4奨学金振込口座変更用)
(休学中
転入校から引継ぎ休学)
☐ 転入校で奨学金が休止中であった者が、転入校でも
引き続き休学の場合はチェックをしてください。
※転入校で奨学金が休止中であった者は、本願出を出して奨学金を再開します。
転入校で引き継ぎ休学する場合は、上記「休学中」にチェックをお願いします。

上記のとおり、本学から転出したことを証明します。
(転入校の証明)
20 25 年 4 月 16 日
学校名 育英大学 電話番号(担当者名)
03 - XXXX - XXXX
()
学校長 育英 太郎 学校番号 区分
1XXXXX 00

上記のとおり、本学に転入したことを証明し、転入は適当と認めます。
(転入校の証明)
20 25 年 4 月 20 日
転学日から3か月以内に異動・補替係へご提出ください。
学校名 学生支援大学 電話番号(担当者名)
03 - △△△△ - XXXX
()
学校長 機構 次郎 学校番号 区分
3XXXXX 00

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務(貸与業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用
目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されま
せん。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の返還受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

異動・補替係 申込必要 入力不可

給付

※注意事項

本願出を提出するには条件があります。
詳細は別紙記入要領をご確認ください。
記入要領が手元にない場合や不明点がある場合は学校に申し出てください。

①提出日

奨学生が転出校へ提出した日付を記入してください。

②氏名(自署)

必ず奨学生ご自身が記入してください。

⑤転入校情報

- ・転入する学校名と学部学科等の名称および
その過程の年数(何年制)を記入してください。
・転入時における年次および卒業予定期を
記入してください。
- ・在籍開始年月日を記入してください。
- ・転入校での学籍番号を記入してください。
- ・転入校において在籍する過程(昼間、夜間、通信)に
該当する項目に✓を記入してください。

⑥資産情報

転学時点のあなたと生計維持者の資産額を記入してく
ださい。
資産額の合計が5,000万以上(多子世帯に属する場合
は3億円以上)の場合は、本願出を提出しても継続不
承認となります。

赤枠内は学校の記入・証明
欄のため、本人記入は不
要です。

異動・補替係 申込必要 入力不可 (25/4)